◎口　絵
◎発刊にあたり　音更町長　小野信次
◎凡　例

第一編　音更町のあらまし

第一章　町の概要……2
第一節　地勢……2
一　位置と面積　2
二　地勢　3
三　自然　3
第二節　気候……3
第三節　音更町の象徴……5
一　町章　5
二　町歌　6
三　町花・町木　7
四　町民憲章　7
第二章　町の沿革……8
第一節　開町前史……8
一　音更の古代　8
二　アイヌ時代の音更　8
三　和人の進出とトカチ場所　9
第二節　開拓時代（明治）……9
一　蝦夷地から北海道へ　9
二　大川宇八郎の登場　9
三　音更コタン　10
四　開拓の本格化　11
第三節　二級・一級村の時代（明治～大正）……13
一　交通の発達　13
二　二級村への昇格　14
三　大戦景気と雑穀景気　14
四　分村と一級村　15
第四節　町制施行（昭和）……15
一　米作への転換と連続冷害　15
二　十勝川温泉の開発　16
三　戦中から戦後へ　17
四　町制施行　17
第五節　町の発展（昭和～平成）……18
一　農業構造改善事業の進展　18
二　進む生活環境の整備　18

第二編　自治・行政

第一章　行政……30
第一節　執行機関……30
一　第五代町長　山口武敏町政　30
二　第六代町長　寺山憲二町政　34
三　第七代町長　小野信次町政　37
四　歴代音更町長・助役・副町長・収入役（平成十三年以降）　38
第二節　振興施策・計画……39
一　まちづくり基本条例　39
二　総合計画　40
三　おとふけ男女共同参画プラン　45
第三節　行政機能の効率化……47
一　行政改革の推進　47
二　機構改革と住民サービスの向上　48
三　広報　50
四　役場庁舎の耐震改修　51
第四節　市町村合併と広域行政……52
一　平成の大合併　52
二　広域行政　60
三　関係人口の創出　63
第五節　記念事業と音更町表彰……64
一　記念事業　65
二　音更町表彰　69
三　名誉町民　72
四　町民葬　74
三　文化都市を目指して　20
四　変革期のなかの開町一〇〇年　20
第三章　人口と地区……22
第一節　人口の推移……22
第二節　行政区の状況……22

書名題字　音更町長・小野信次　筆

第六節 委員会及び委員……74
一 音更町監査委員 74
二 音更町公平委員会 74
三 音更町固定資産評価審査委員会 75
第二章 財 政……76
第一節 財政運営……76
一 財政の概況 76
二 財政運営計画 79
第二節 指定管理者制度……84
第三節 音更町補助金等交付基準……85
第四節 職員定数適正化……86
第五節 ふるさと納税……87
第六節 各会計の推移……88
一 一般会計 88
二 特別会計 94
第三章 町 議 会……114
第一節 分権時代の町議会……114
一 議会内行政改革 114
二 議会広報の活性化 115
三 第一次定数削減 115
四 第二次定数削減 116
五 第三次定数削減 117
六 地方議会のあり方調査 118
第二節 歴代議長・副議長（平成十三年以降）……119
一 歴代議長 119
二 歴代副議長 119
第三節 町議会議員（平成十三年以降）……120
第四章 選 挙……122
第一節 各選挙の状況……122
第二節 音更町選挙管理委員会……122
第五章 叙勲・褒章……125
第一節 叙 勲……125
第二節 特別叙勲……135
第三節 褒 章……137

第三編 産業経済

第一章 農 業……140
第一節 農業の概況……140
第二節 畑作農業……145
一 小 麦 145
二 豆 類 146
三 てん菜 146
四 馬鈴薯 147
五 野 菜 147
第三節 酪農・畜産……148
一 酪 農 148
二 畜 産 148
第四節 農業振興……150
一 農業振興地域整備計画 150
二 農業後継者・担い手育成 151
三 農商工観連携と食育・地産地消 152
第五節 農業生産基盤の整備……156
一 土地改良 156
二 地力増強 158
三 農業情報システム 158
第六節 音更町農業委員会……158
第七節 関連団体……160
一 音更町農業協同組合 160
二 木野農業協同組合 161
第二章 林 業……162
第一節 林業の概況……162
第二節 林業振興・森林保全……162
第三節 関連団体……163
一 音更町森林組合 163
二 十勝大雪森林組合 164
第三章 商工観光……166
第一節 商工業の概況……166
一 景気後退期のなかで 166
二 木野地区の商業集積 167
三 音更地区中央通商店街の模索 168
四 道東自動車道開通と音更経済 169

第二節　商工振興の取り組み……
一　商店街の活性化　170
二　産業クラスターと農商工観連携　172
三　消費生活相談　174
四　工業団地と企業誘致　175
第三節　観　光……
一　観光業の概況　178
二　観光振興施策　179

第四編　教育・文化・スポーツ

第一章　教育行政……
第一節　音更町教育委員会……
一　組織機構の変遷　192
二　音更町教育大綱　193
第二節　教育施策……
一　ゆとり教育への対応　193
二　学校週五日制への対応　194
三　総合的な学習の時間　194
四　「確かな学力」の定着・向上のために　194
五　食育の推進　195
六　おとふけ「教育を考える日」　196
七　教育環境の整備　197
八　学校防犯　198
第二章　学校教育……
第一節　幼稚園……
一　共栄台幼稚園　199
第二節　小学校……
一　音更小学校　200
二　下音更小学校　201
三　駒場小学校　201
四　下士幌小学校　202
五　西中音更小学校　203
六　東士狩小学校　203
七　東士幌小学校　204
八　木野東小学校　205
九　柳町小学校　205
一〇　緑陽台小学校　206
一一　鈴蘭小学校　207
第三節　閉校した小学校……
一　上然別小学校　207
二　東中音更小学校　208
三　豊田小学校　209
四　昭和小学校　209
五　南中音更小学校　210
第四節　中　学　校……
一　音更中学校　211
二　下音更中学校　212
三　駒場中学校　212
四　緑南中学校　213
五　共栄中学校　213
第五節　高等学校……
一　音更高等学校　214
第六節　大　学……
一　帯広大谷短期大学　215
第三章　生涯学習……
第一節　生涯学習の推進……
一　生涯学習と社会教育　218
二　音更町の生涯学習　218
三　生涯学習推進本部の開設　219
四　全国に評価された音更町の生涯学習　219
第二節　社会教育の体系……
第三節　音更町生涯学習推進基本構想……
一　音更町第二次生涯学習推進基本構想　222
二　音更町第三次生涯学習推進基本構想　223
第四節　音更町社会教育中期計画……
一　音更町第四次社会教育中期計画　223
二　音更町第五次社会教育中期計画　224
三　音更町第六次社会教育中期計画　225
四　音更町第七次社会教育中期計画　225
第五節　図書館と読書推進……
一　新図書館の開設　226
二　充実する図書館事業と機能の拡大　226
第六節　音更町子どもの読書活動推進計画……
三　十勝川温泉の活性化　180
四　道の駅の新設と移転　185
五　観光イベント　186
第四節　金　融……
第五節　関係機関・団体……
一　音更町商工会　188
二　音更町消費者協会　188
三　音更町十勝川温泉観光協会　188

第七節　農村環境改善センターから生涯学習センターへ……228
一　音更町農村環境改善センターの変遷　228
二　スポーツ振興課の移転と郷土資料室　229
第八節　音更町サイクリングターミナル・十勝婦人会館の廃止……229
第四章　文　化……230
第一節　文化団体……230
一　音更町文化協会　230
二　音更町文化事業協会　230
第二節　音更町文化センターと文化活動……231
第三節　伊福部昭氏の顕彰……232
第四節　文化財保護……233
第五節　考古遺産……236
一　十勝川温泉一遺跡　第二次発掘調査（平成九年七～十月）　236
二　共進二遺跡発掘調査（平成十七年六～十月）　236
三　埋蔵文化財の常設展示　236
第六節　音更町文化奨励賞……237
第七節　宗　教……240
一　神　社　240
二　仏　教　242
三　その他宗教　245
第五章　スポーツ……246
第一節　スポーツ環境の整備……246
一　音更町温水プール（愛称「アクリナちゃっぽ」）　246
二　音更町希望が丘野球場　247
三　音更町屋外アイスホッケー場・カーリング場　247
四　音更町希望が丘テニスコート　247
五　音更町パークゴルフ場　248
六　音更町サッカー場（愛称「キックロスおとふけ」）　248
第二節　スポーツ活動……249
一　音更町関係者のオリンピック出場　249
二　ツール・ド・北海道　250
三　第一一代伊勢ノ海親方と相撲交流　251
四　十勝スカイアースと包括連携協定　251
第三節　音更町スポーツ協会……252
第四節　音更町スポーツ賞等……252
一　音更町スポーツ賞（平成十三年度以降）　252
二　音更町スポーツ奨励賞（平成十三年度以降）　261
三　音更町スポーツ功労賞（平成十三年度以降）　264

第五編　福祉・保険

第一章　社会福祉……266
第一節　子ども・子育て支援……266
一　少子化進行と次世代育成支援　266
二　音更町子育て支援センター　266
三　音更町次世代育成支援対策行動計画　267
四　音更町子ども・子育て支援事業計画　268
五　子育て支援事業　269
六　子ども食堂　271
第二節　保育施設……271
一　保　育　園　271
二　学童保育所　273
三　へき地保育所　275
四　保育施設の民間委託　275
五　認定こども園への移行　276
六　小規模保育事業所　278
第三節　高齢者福祉……278
一　介護保険と「おとふけ生きいきプラン21」　278
二　相談体制の充実　280
三　認知症高齢者支援対策　282
四　生きがい・健康づくり介護予防事業　283
五　高齢者福祉施設の整備　284
第四節　障がい者福祉……286
一　音更町障がい者福祉計画　286
二　障がい者福祉政策　288
三　障がい者福祉施設の整備　289
第二章　社会福祉協議会と住民活動……290
第一節　音更町社会福祉協議会……290
一　介護事業所運営　290
二　在宅介護支援　290
三　交流サロンの運営　291
四　高齢者就労センター　291
五　成年後見サポートセンター　291
六　音更町老人クラブ連合会の事務局移管　291
第二節　ボランティア……291
第三節　地域会館……292
一　柏寿台会館　292

二　ひびき野会館　292
三　木野東会館　293
四　音更ファミリーセンター・音更町児童会館・木野福祉会館の廃止　293
第三章　保険　294
第一節　国民健康保険　294
第二節　介護保険　294
第三節　後期高齢者医療制度　295
第六編　保健・医療・環境衛生
第一章　保健　298
第一節　母子保健　298
第二節　成人保健　298
一　少子高齢化の進展と「健康日本21」　299
二　健康おとふけ21推進計画　299
三　特定健診実施計画　301
四　健康診査、健康づくりの推進　302
第三節　歯科保健　302
第二章　医療　304
第一節　医療機関　304
一　国立十勝療養所の廃止　304
二　音更町国民健康保険診療所の廃止　304
三　北海道立緑ヶ丘病院附属音更リハビリテーションセンターの機能移行　306
四　音更町内の医療機関　306
第二節　救急医療体制　308
第三節　新感染症対策（新型インフルエンザ・新型コロナウイルス）　308
一　新型インフルエンザ等対策行動計画　308
二　新型コロナウイルス感染症の発生　309
三　感染予防・拡大防止支援　310
四　経済支援　311
五　事業・イベントなどの相次ぐ中止　313
六　音更町災害廃棄物処理計画　323
第三章　上下水道　314
第一節　水道　314
一　水道事業　314
二　簡易水道事業　314
第二節　下水道　316
第三節　し尿処理場　318
第四節　合併処理浄化槽　318
第四章　環境衛生　320
第一節　ごみ処理　320
一　くりりんセンター　320
二　一般廃棄物最終処分場　321
三　ごみの分別収集と十勝リサイクルプラザ　321
四　ごみ収集の有料化　322
五　ごみサポート収集事業　323
第五章　環境保全　324
第一節　環境保全への取り組み　324
一　緑の基本計画　324
二　「水辺の楽校（がっこう）」整備　325
三　公共残土リサイクル事業　325
四　公害対策　326
第二節　地球温暖化対策と地域エネルギーの利活用　326
一　地球温暖化対策　326
二　地域エネルギーの利活用　329
第六章　墓地・火葬場　333
第一節　音更霊園　333
第二節　火葬場　333
第七編　社会基盤
第一章　都市計画　336
第一節　音更町の都市計画　336
第二節　都市計画マスタープラン　336
一　都市計画マスタープランの策定　336
二　都市計画マスタープランの改定　339

第三節 都市計画事業……339
一 すずらん台地区の市街化区域編入 339
二 南宝来地区の地区計画 340
三 共栄地区の市街化区域編入 341
四 宝来本通地区の市街化区域編入 341
五 開進地区・開進西地区・十勝川温泉地区の市街化区域編入 342
六 音更本町一部の市街化区域編入 343
七 大規模工場閉鎖に伴う土地利用転換 344
第四節 地域づくり・住まいづくり……344
一 住みよい生活環境づくり条例 345
二 潤いと思いやりの地域づくり事業 346
三 公営住宅再生マスタープラン 346
四 音更町住宅マスタープラン 347
五 音更町公営住宅等長寿命化計画 348
六 音更町空家等対策計画 349
七 住宅政策に関する補助制度 350
八 音更町公共施設等総合管理計画 351
第二章 道路・橋梁・河川……352
第一節 道路……352
一 国道・道道・町道 352
二 帯広北バイパスと全線四車線化 353
三 音更大通の無電柱化 353
第二節 橋梁……354
一 宝来大橋の開通 354
二 翠柳（すいりゅう）大橋の開通 355
三 十勝大橋・すずらん大橋の架橋 355
第三節 河川……356
第三章 交通……357
第一節 コミュニティバスの導入……357
第二節 音更町地域公共交通網形成計画……358
第四章 公園……360
第一節 音更町の公園整備……360
第二節 十勝エコロジーパークの開園……361
第三節 十勝が丘公園の再整備……362
第五章 情報通信……363
第一節 郵便局……363
第二節 情報基盤整備……364

第八編 治安・防災

第一章 治安……366
第一節 警察……366
一 駐在所 366
二 音更町暴力団の排除の推進に関する条例制定 366
第二節 防犯……367
一 音更町防犯協会 367
二 音更町更生保護女性会 367
三 音更地区更生保護サポートセンター 367
第三節 交通安全……368
一 交通死亡事故ゼロの日 368
二 音更町交通安全計画（第八次～第一〇次） 368
三 音更町交通安全協会 369
第二章 防災……371
第一節 災害の記録……371
一 台風被害 371
二 平成三十年北海道胆振東部地震 374
第二節 防災への取り組み……375
一 地域防災計画 375
二 国民保護計画 375
三 音更町洪水ハザードマップ 377
四 災害時における協力協定 378
五 自主防災組織 379
六 耐震改修促進計画 379
七 防災行政無線 380
第三章 消防・救急……381
第一節 火災の記録……381
第二節 消防組合……382
第三節 消防団……383
一 音更町消防団 383
二 消防会館の整備 385
第四節 救急……385
◎年表……388
◎主要参考文献……404